

法政大学学術機関リポジトリ

HOSEI UNIVERSITY REPOSITORY

PDF issue: 2024-07-16

平成20年度CSI委託事業報告交流会(コンテンツ系) 成果報告ミニポスター

HOSEI UNIVERSITY, Library / 法政大学, 図書館

(開始ページ / Start Page)

1

(終了ページ / End Page)

3

(発行年 / Year)

2009-07-09

【法政大学学術機関リポジトリ概念図】



○2007年4月16日 公開
 ○登録コンテンツ数
 2007年度末: 1,100件
 2008年度末: 2,201件

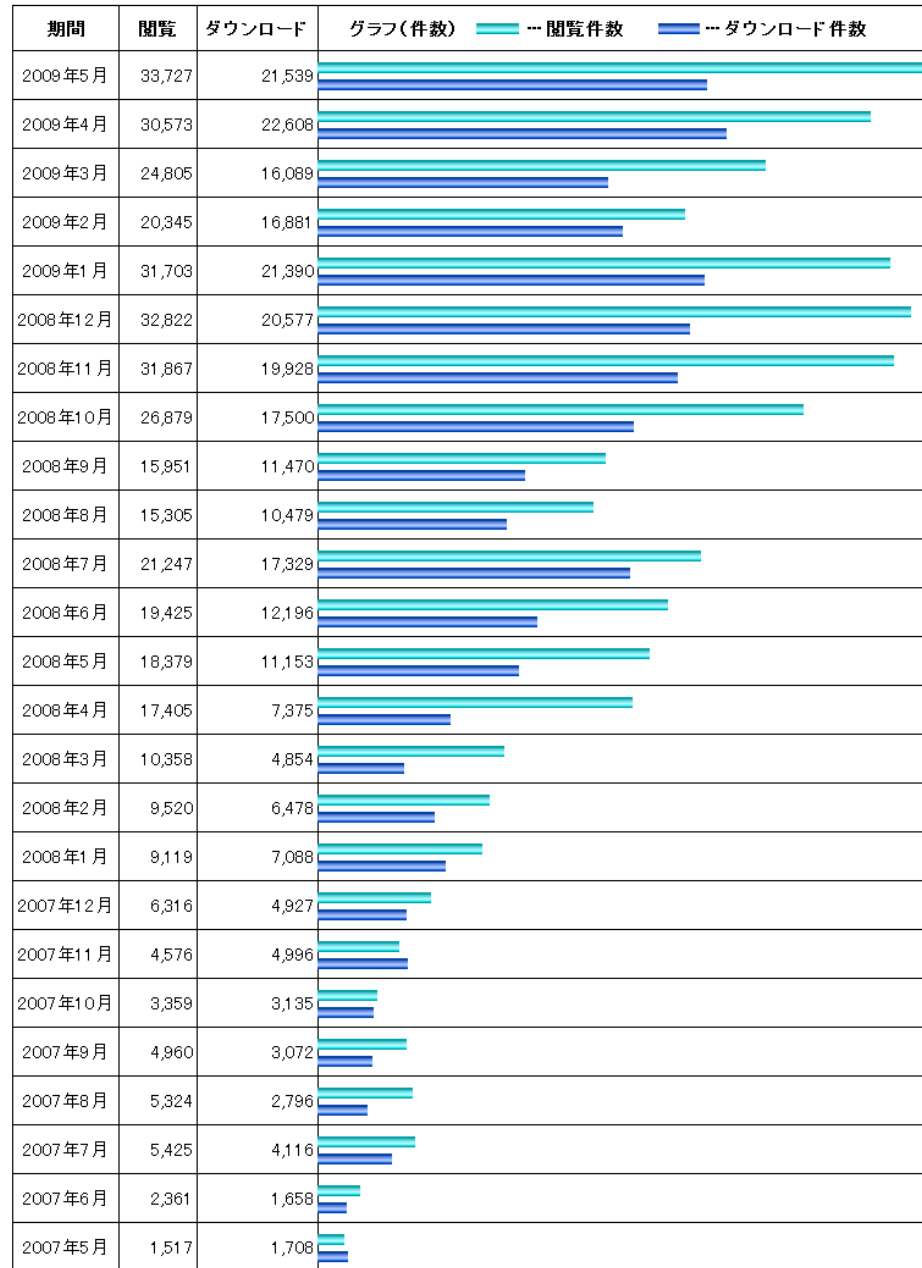
- 広報活動
- ・リポジトリ事業紹介サイト開設
 …2008年度途中、論文登録件数が順調に増加していなかった。そのため、リポジトリの概要・意義・登録方法等を紹介するサイトを開設(2008年度秋)。
 - ・学内者へ広報物配布準備
 …上記サイトの紹介、またリポジトリ事業の利点等を、学内者へ周知するリーフレット配布準備。(配布自体は2009年6月予定)

- 今後の課題
- ①OPAC等との連携
 - ②紀要中心からの脱却
 学術雑誌論文、学位論文、貴重書の増加も目指す
 - ③登録論文を全般的に増加
 - ④特色ある論文登録

○今後の課題への対応

①OPACとの連携	②紀要中心からの脱却
<ul style="list-style-type: none"> ・リンクリゾルバの導入による現行図書館システムとの連携（現在検討中） ・次期図書館システム導入時に、図書館システムとの連携検討 	<ul style="list-style-type: none"> ・科研費報告書の登録義務化（2008年度分より開始） ・学位論文登録開始予定
③登録論文を全般的に増加	④特色ある論文の登録
<ul style="list-style-type: none"> ・2008年度まで登録論文件数は順調に増加していない。学内者への広報強化が必要。 ⇒リポジトリ紹介サイトの開設（2008年度後期） ⇒学内研究者への登録呼びかけ強化（2009年度チラシ配布準備中） 	<ul style="list-style-type: none"> ・現状多くは登録できていない。 ⇒学内各研究所等へ案内等の強化が必要。

○論文利用状況の推移（2007年5月～2009年5月）



○リポジトリの更なる普及と新たな価値創出のためには・・・

①論文数の増加
論文種の増加

②既利用者にとって
価値向上
③新規利用拡大
④閲覧・ダウンロード
件数の増加

まずは、論文数・種類の増加が必要
次に、リポジトリへの様々な“入口”が必要

⑦新たな論文登録

- ・登録経験がある
研究者の論文登録
- ・登録したことのない
研究者の新規登録

⑤研究者にとっての
価値向上

(研究成果の視認性・速報性の向上による)

⑥論文登録意欲の向上